

神南地区 まちづくり協議会だより

第3号

令和6年度事業の実施状況をお知らせします

～防災対策や子どもたちを含めた交流・親睦を深める！～

協議会だより第2号（令和6年8月発行）では、令和6年度の定期総会の状況や事業計画、予算についてお知らせしましたが、今号では、主な事業の実施状況をお知らせします。

◆防災研修と対策

○発電機の購入

停電時の飲料水を確保するため発電機（発電能力 2.2kw）1台を購入し、九美上地区消防機庫に配備しました。管理は消防団で行っていただいています。

今後、下小野地区、返田地区の順に配備していく計画です。

○防災研修会

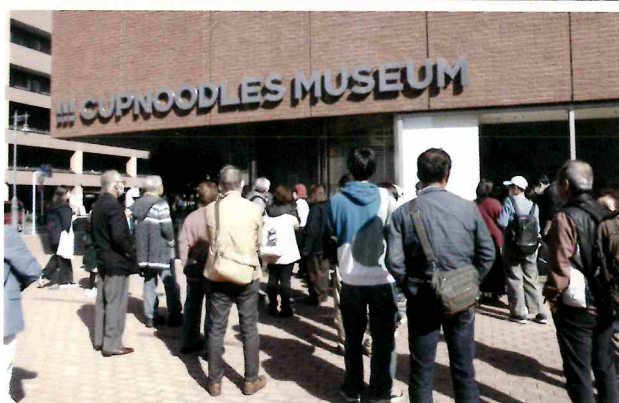
2月8日に、全国で近年災害の多いことから、防災に強いまちづくりと防災意識の高揚などの一環として、防災研修会を実施しました。小学生5名を含む31名の参加により、埼玉県防災学習センター（鴻巣市）を視察し、自分自身が災害を知りその対処方法を体験・学習することができました。



◆バスハイク

11月4日に、令和元年の本協議会設立以来初めての事業となる、「地域が一体となり、豊かな生活、文化を育むまちづくり」を目的にバスハイクを実施しました。

子ども7名を含む27名が参加し、横浜方面へ向かい、カップヌードルミュージアム横浜、赤レンガ倉庫、横浜中華街などを見学しました。終始和やかで親睦が深まり、子どもたちの笑顔が印象的でした。



◆花植え活動

1月15日に、わらびが丘小学校において、学校全体をきれいに明るくすること、子どもたちの郷土愛を育むことを目的に、花植え活動を実施しました。全校児童と先生、役員10名が参加し、初めて花を植えた児童もいて、寒い中でも楽しい時間が過ぎました。

